

エコ岸壁 (株)横河NSエンジニアリング

海辺の自然環境を築く岸壁技術

エコ岸壁の概要

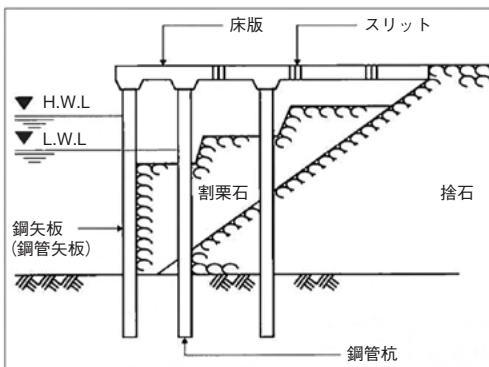
栈橋構造の下空間に割栗石等を配置して、磯場を作り出す工法です。磯場は海草が付き、小動物の生息場所となり、魚や鳥が集まる自然空間となります。礫間での接触酸化、生物的浄化機能が期待され、また、磯場には消波作用も期待できます。



特長

- 自然にやさしい岸壁です
栈橋下を生物の生息環境に適した空間とするとともに、水質浄化作用を併せ持つ優れた機能の自然にやさしい岸壁です。
- 耐震性が向上します
海中の割栗石の剛性が、岸壁全体の耐震性を向上させます。
- 消波機能が付加されます
割栗石の棚が船からの波を消し、反射波の少ない岸壁です。
- 岸壁の増深・前出しに最適です
栈橋による増深や前出し時に、生物の生息域を減らすことなく開発できる工法です。

断面例



千葉港にて実証実験を実施しています。(平成9年度)

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤りまたは不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。